



黒沢川ら版 第2版

平成16年2月29日

川ら版第1版の発行より約2ヶ月が経過しましたが、これまでの黒沢川治水水対策の検討状況について、お知らせします。

治水対策

調整池計画

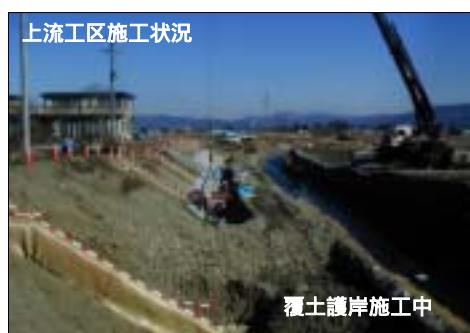
現在、調整池計画位置の適地調査、及び水理計算を実施し、概略計画図の作成など技術的な作業が相当進みました。今後早急に計画原案としてまとめ、関係部署と調整の上、流域協議会にお示しして、ご意見を聞いていきたいと考えています。

河川整備計画

当初15年度内の国への申請を目標としておりましたが、昨年11月の公正取引委員会による談合認定に伴う排除勧告に伴い、委託業務の発注が大幅に遅れたことにより、検討に遅れが生じ、現時点では、要となる調整池計画が作業中にあります。一方、薄川流域でも同様な状況にあることから、年度内の申請が難しい状況にあります。今後の予定としては、平成16年度に入りますが、早い時期に取りまとめができるよう検討を進めていきたいと考えています。

万水川河川改修

協議会で皆様からいただいた意見を基に、より多自然的な工法を採用し、平成15年度に8工区(上流3工区、中流5工区)工事を発注して、延長約1.1kmの整備を予定しています。これで未整備区間は残り約1.0kmとなり、来年度引き続き工事を行う予定です。



また、黒沢川砂防事業についても今年度内に2工区延長約140mの護岸工事実施を予定しています。

利水対策

三郷村南小倉地区への話し合いに向けて

昨年12月に地元利水者の代表と三郷村役場で構成される黒沢川利水運営委員会の場におきまして、今後の利水対策の進め方についてご相談しました。その後、土地台帳から地目別面積などを精査・確認し、農業用水必要量の算出に向けた基礎数値を整理するとともに、今までの経緯なども整理しました。この数値を基に委員会との話し合いを早急に持ちたいと考えています。

河川正常流量

黒沢川の特性を十分考慮した流量を検討するため、現在、正常流量(維持流量)設定に必要な、生態系の状況や水質などの各項目について、諸条件を整理し基礎データを蓄積しているところです。

安曇野地域の地下水調査

南安曇郡水資源対策協議会と連携して地下水調査の実施に向けた協議を行っているところです。また、水資源対策協議会では、2月28日に協議会の中に地下水調査研究委員会を立ち上げ、今後の活動内容として、安曇野地域の地下水調査実施に向けた手法などについて検討していくことと、地下水保護条例に関する研究についても並行して行うことを確認しました。